夕刊
三月十三日發行
定價一箇月金六拾錢　郵税共五拾錢
廣告料金　一段一行金壹圓　二段一行金壹圓五拾錢
編輯兼發行人　磐城新聞社
發行所　福島縣平町字紺屋町十六番地
印刷人　石井茂
印刷所　磐城新聞社
電話五六四番
日曜日休刊

磐城文藝界の人々へ

御挨拶に代へて

吉田甫

懐かしい磐城の人々、三年前磐新紙上をお借りしてお別れしたことが、つい二三ケ月前の様な氣がする、舊詩南社の人達はどうしてゐるだらう。海岸線の人たち、無軌道、磐城文藝新聞の人たち、闕伽井嶽、その麓の菊嶽の詩人、三野混沌氏、詩南社の御大片寄、白木美崎、佐々木、美澤の諸兄晩霞、小山田、新妻諸先生萩原たけ子夫人、逢へば呑む呑めば醉ふ北國の民謡詩人小濱牧泉の奴、愛二、和弘の諸兄ら皆んな懐かしい人たちである

停車場のポリスも、南町も昔の儘の姿である。相變らずで何よりと思ふし、同時に又相變れかし大いに事あれかしとも祈る

大同團結を約して詩南社が解体して以來數年になるが、久方に踏んだ故郷の地は、依然として解体のまゝの姿であつた事を悲しむ

◇

今回、民謡詩人野口雨情先生等が中心となり田中伯を顧問に結成された、日本民謡協會の誕生は御存じの事と思はれます

田を耕す處耕作の歌あり麥を刈る處麥刈りの歌あり採炭の地下三千尺には採炭の浪漫詩人流行の歌『さつさうとハイキング』詩は科學でないと言ふ奴があるにせよ又ないにせよ、世界大戰後の獨逸の急速なる國充は家庭音樂の徹底であり、東京大震災後の瞬たく間の復興は、あの勝太郎の不信の諸問題をした時の、日比谷公會に於ける市民慰安の大會言へ得

靜かな『寢む』は昔の靜さの中に『寢む』である。今『かうか『さつよ』は昔の

を考へるとき、現在の如祖國の危機に直面して日本民謡協會の誕生は實に大きい

不肖私もこの運動に馳せ參じた一人であり、現在全員をあげてこれが基金募集に奔走中なのです

十一日午後、雨情先生の秘藏門下詩人山口斌君と共に三日位の豫定でこちらへ來ております、十四日夜まで住吉屋本店にをります、地元各新聞社、並びに詩南社後援で、十四日午後一時から八時頃まで平町住吉屋本店で現代日本の民謡詩人野口雨情先生の『民謡牛折』『色紙』『短冊』即賣展覽會を開催する事になりました二十本程ありますから是非先生の民謡詩を御鑑賞して戴きます。詩南社關係並びに其他文藝愛好の人々にも會でなかつたとか、かうした寒早急の催しだつたので通知

淺し

眞室すゞ子

○けならべて降る雨ながら春さりてぬくみ持つらし木草芽立ちぬ

○久に聞くひきひとの手に鳴るピアノ胸に迫りぬ身のしまり來て

春愁

淺田小千代

○目を病める若き女がのぞきたり病院の壹の窓に氷雨す

○ともしかる財なれどもさらさら繪の帶など買ひて春によそほふ

○うぐひす鳥のまた遊べり山寺の日のくれ近き門をくゞれば

姓名から觀た我國民性

日本姓名學會
東北支部長
鵜沼孝昌

1

日本人は物事を主觀的に觀て客觀的に觀察し沈思することを多　好まない、故に永く一事に拘泥せず又一事沈潛して觀念的形而上的となるを許さない、現象を現象として素直に認識して行く、この事は支那人の執拗なる印度人の觀念的、形而上なることに對して日本國民性の一特色をなして居る日本國民性は亦日本の社會に影響して社會階級の凝固性を防ぎ之に比類なき彈力性を與へて居る、故に日本の社會は圓滑に變化して行く、この現象は一に氣候の清澄なる所以にして、所謂環境の支配に據ると雖も根本たるは傳統的に姓名會重觀念より來れるものである

姓名即ち家柄尊重の觀念は國体尊重觀念と共に古代世の官世職の習俗より派生した觀念である、この觀念測されなければならない、この日本固有の相繼たる祖の淵源は眞に一筋の神ながらの道であつて、今も尙我が國民精神の中に生きて居るなり、即ち家名相續、名字相續と呼ばれた名相續の觀念は繼嗣相續と動だにせないのは古代色調の中に明かである、故に日本人は血統を重んずる國民である、之を言ひ換へれば姓名(家柄)を重んずる國民である、即ち血統に基礎を置いた國体である事は今更言ふ迄もない氏族が最も重んせられた上代にあつても、名代を僞つて顯職に就いた子代、御名代を定むる目的であつたことは繼嗣なき人の名を貽すといふことが御出自を僞つて顯職に就いたものが尠くなかつたのであつた

相續にあらずして祖名相續であつたことは繼嗣なき人の名代顔をしてはゐられません

我が上代の相續所謂祭祀の相談にあらずして祖名相續であつたことは繼嗣なき人の名代顔をしてはゐられません

姓名(家柄)を重んずる國民である、即ち血統に基礎を置いた國体である事は今更言ふ迄もない氏族が最も重んせられた上代にあつても、名代を僞つて顯職に就いたものが尠くなかつたのであ

の尾形の者でもない、見知らぬ他人眞夜中の意外な客澁い服裝をした商人風で、大どころの且那でもあらうかと思はれる男であつた

こちらの二人は啞然として見まもつた、その無作法をとがめる餘裕もないほど驚いた。いつの間に何處から來たのか、なるほど襖をあけて聲をかけて入つてはゐたが、まるで蹤間風のやうに何の物音もなく入つて來たのだ

影の様な不思議な人間である

『よる夜中、他人様のお座敷へ斷りなく入つて來るなんて、まことに失禮でございますが、そこの處は幾重にもお詫申上げます。實は廊下を通りかゝつて、ふとだと、わたしは思ふ。費ふ

お二人さんのお話を耳に入りました。手前たいへんな早耳でして――つい聞くともなく、いや聞かうと思つたから、みんな聞いてしまつたんですが。そしてすつかり嬉しくなつちまつたんです。どうもこのまゝ知らぬ顔をしてはゐられません。手前たいへんなつもりで上つた。邪魔をするつもりで上つたのぢやございません。眞劍つさり御相談に乘らせて下さいまして。是非さい。わたしはついぞ近來こんないゝ氣持になつた事がねえのです。あんまり嬉しいんで、禮儀作法も何もかもくだらねえ世間の事はうつちやつてまかり出たのですどうですよろしうございませうな？』

寛之助も雛鶴も煙にまかれて、一言半句もいふことが出來ない。怒るにはあまりにさつぱりした味のある相手の態度である。おどけた調子で、眞實味があつてよく聞けば、世の中にこんな親切な人間が何處にあらうかと思はれる。だがあまりに不思議だ。有り得べからざる存在だ

それは鼠小僧快傳であつた。寛之助と快傳は内緒の濱で顔を見合せたはずだが夜の事ではあつたし、それに二人ともまつたく姿が變つてゐるので、快傳もそれとは氣がつかない。まして寛之助がわからうはずはないのだ。そこで、鼠小僧はつゞけるのであつた

やございません。といつて名乘るほどの者でもなし、また、そちらの若いお武家さんのお名を伺ふ必要もない。たゞ知らぬ同志で、あ

月光

高田琢朗

午前二時
丑三時
靜寂の凄みを孕むだ大地
ピクともしない
凄い光り
冴えた光り
シン〳〵と降る霜
月光
いよ〳〵冴ゆ
礫が明星
日本刀の輝き
血潮も氷る
寂光
パチリ！
破氷の響き
青暗の空の冴え

寒夜煎茶

珠雲　小野務平

歳月堂々奈隙駒
樗材自笑半身枯
寒窗衣雪無人到
閒漏詩篇獨啜茶

講談

黄金魔刄

(99)　高桑義生作
樋口悅也畫
さすらひの子　(四)

引舟(新道)でもない、こ

3月14日
△毛利元就誕生(明應六)△松の廊下刄傷(元祿一四)△五箇條御誓文發布△西郷隆盛勝海舟と薩摩屋敷に會見(慶應四)△山崎前縣議長逝(昭和一〇)

返應即効　即時乞御試
オレンヂバスタ
神經痛、リウマチス、咽喉痛、筋肉痛、肩のコリ、
福島縣平町字新町二十二番地
桑原整骨院
電話六七四番

社員採用
固定給參拾圓外手當支給
二十才以上五十五才迄
希望者は履歴書持參本人來談
平町鍛冶町十八
日本商事株式會社平支部
債券
公社債
現物賣買
擔保貸附

大至急
會員募集
年齢、學歷を問はず堅實なる婦人を望む
平町紺屋町
上原家政婦會
電話二二番

開院
外科一般　特ニ内臓外科
皮膚科　肛門病科
北川外科
レントゲン科
物療法科
平町新川町(諸橋醫院跡)
醫學士　奥義弘
醫學博士　北川芳夫
イツデモ入院デキマス。電話四六四番

茶道　裏千家
華道　未生流
小原派　格花　盛花、瓶花
教授いたします……。
稽古日は　茶道…月六回一、六日
華道…毎週土曜日
◇出稽古も致します。
場所平町字二丁目常陽銀行横
地球堂書店内
比佐宗弘

産婆看護婦　生徒募集
願書締切　四月五日迄
平町一丁目
石城産婆看護婦學校
平町掘槌小路一番地に新築移轉す。
電話三五七番

廣告

下痢病妙藥ヲ御紹介致シマス
天下一品散
特約店
平町ネヅミ坂角
桑原商店
『坂次販賣第二應ズ』

素人料理　天下一品
マツイ
おでん
榮ちやん
平町新田町
電話三三番

平町田町
井坂産科婦人科醫院
電話五五九番

中等教科書及辭書
國定教科書及大全科
ランドセル・手提
文
魁文堂
電話三一三番

送り物に
鰹節と干やなぎ
魚岡屋
平町四丁目　電話三一二

時代の要求皆様の足!!
尼子タクシーへも
豆タクが入りました。
御玄關から玄關へ……迅速簡便
是非御利用を……。
市内…三〇錢　市外…四割引
流線型セダン、大型貸切バス
宮行は直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします。
平町二丁目
尼子自動車商會
電話六四〇番

洋服大特賣
男女用學生冬服豐富に取揃
洋服は高島屋
注文並に既製品
高島屋洋服店
平町二丁目電話三八六番

平町三丁目
友部株式店
電話一七七番

五十嵐産婦人科醫院
平町新川町一二
醫學博士　五十嵐雄二
電話三七〇番
(入院應需)

古レコードと蓄音器
買入……
皆様御家庭にて既に御不用となつたものでも何處の店よりも高價に買ひます。
平町三丁目
天地堂
電話五八九番

受難の春

商業の三倍を筆頭に 志願者總數約一千名

各中等校入學試驗迫る

年少學徒最大の受難、男女中等學校の入學試驗は愈々目睫の間に迫つた。處で今年はどんな具合であるか、在平三校に就て今日現在の志願者を訊いて見る

（磐中）締切りの二十日には未だ一週間の日もあり、商業と併せて百六十名と云ふ大量志願の地元第一校其他附近の各方面から未提出なので今朝迄確かに七十四名に過ぎぬが昨年の三百八十五名より少しく增加して四百名位になるではないかと思ふ、定員二百五十名だから大体百人から六十二人五分位の見當である

（磐女）締切りが明後十五日に迫つたが定員二百名の六割六分を占むる百三十二名と云ふ多數の志望者がある地元の第二から出て居らず今朝迄に百六十名で願書用紙の請求は六百程あつたが結局は定員五十名增加の關係から急激に志望者を增した昨年の四百六十五名より幾分減少するではないかと想はれる、定員二百名に對し四百五十名と假定しての合格率百分比は四十四人四四と云ふ勘定で可なりの受驗難である

（商業）締切り二十三日、定員百十人の處へ現在六十名の願書が出た、同校は未だ一週間の日もあり、商業と併せて百六十名の願書が出た、同校卒業生最近の賣れ行きが殆ど不景氣知らずの旺盛振りを見せてゐるので實用向きの人物を仕立てると云ふ意味から今年の志願者は三百名を下るまいとの見當で、之で計算すると合格率は百分比三十六人六六、依然第一の受驗難である

中間道路も決定

―公會堂敷地選定へ

賣買土地の調査に着手

公會堂新敷地選定の前提問題たる第四小學校と町營グラウンドを境する中間道路は昨報の如く決定を見たので町では愈々賣買敷地値の調査に着手してゐる

第四小學校並にグラウンドの位置は新川南田間の前記中間道路を境して東西三崎地内を學校敷地に當てるもので總敷地一萬坪は大体折半になるらしい、尙中間道路（延長百間、幅員六間）は新道開設によつて自然地價も昂騰する處から地主十一名の寄附を受る方針であると

廿六日委員會

前記公會堂新敷地は目下委員間で賣買値の調査中であるが來る二十六日午後一時から委員會を開き正式決定する

明後日迄申告せぬと控除の恩典に洩れる

平稅務署熱心に宣傳

第三種所得稅及營業收益稅の課稅標準屆出期間は愈々明後十五日に迫つた、一体之の屆出を怠ると折角與へられた老幼癈疾に對する控除の恩典に浴せられぬ關係から僅かな處で課稅さるる最終日の十五日は恰も日曜に相當するが之を受付け民衆の便宜を圖り、十六日には斷然受理せぬので該當者は注意が肝要であると

防空演習に備へ 國防婦人會結成

神谷村の新しい計劃

在鄉軍人會神谷分會では過般本部からの通牒により國防婦人會結成を計劃中であつたが平町を中心に行はれる第二師團の防空演習も今秋九月に決つたので愈々その必要を感じ女子青年、産業婦人會等を合流した二百餘名を以て結成する事になり來る二十一日夜小學校に映畫會を開催しこれにより本格的事業に着手する事になつた

神谷村同窓會　神谷村小學校の同窓會は二十一日開き平町性源寺住職宍戸正勝師の講演がある

立看板で

―花の平宣傳―

愈々『花の平』宣傳に乘り出す事となつた町當局では既報の如く來る十六日關係者を招き觀櫻客誘致の協議をされ全國炭礦關係町村では等ではこの半額委讓を中心として

内郷、湯本の如き大炭礦所在町村では鑛業所を有するが尙例年の如く『櫻花模樣』等を配した立看板を常磐線各驛に掲示大いに宣傳に馬力をかける事となつた

民謠詩人雨情

作品肉筆即賣會

―明十四日住吉屋本店で―

詩南社後援で十四日正午から午後八時迄で住吉屋本店大廣間に於て文壇の大家民謠詩人野口雨情氏の半折色紙、短冊の即賣展覽會を開催するが文藝愛好家の又とない機會として盛會を豫想される、出品は半折民謠二十本色紙二十五枚、短冊十五枚參觀自由

小川江筋護岸工事竣功　平窪村　上平窪

地内より同村中鹽に至る延長一里半の小川江水路護岸工事は工費三萬一千六百圓で去月上旬着工したが愈々今月二十五日頃竣功する

兎毛皮買上げ

郡下から四千枚

十六日から四日間福島で行はれる第四次陸軍毛皮現地買の買上げ數量は最初六萬二千枚の豫定であつたが京濱兎毛皮輸出貿易協會へ出荷豫定の千五百枚をも一括納入に決定したので今回の數量は七萬七千枚に增加し從つて郡下の納入數も二千餘枚の處四萬枚に增加した

前人氣旺んな

―郡下の春駒糶賣

馬質の向上で期待さる

本郡の十一年駒糶賣は既報の如く來る三十日から來月三日迄の澤渡村中寺をトップに上遠野、黑田、桶賣を經て七月九日上小川で終了するが今年は馬政第二次計劃の初年度でもあり馬質の向上と諸物價の昂騰から昨年以上の成績を收めるだらうと組合では期待してゐる

尙昨年中の成績は出頭數六百八十七頭でこれが總價格は四萬七千九百二十二圓、平均値の六十九圓七十五錢は前年に比し六圓八十二錢の高値を示した、牡馬高五百圓、安二十五圓、牝馬高二百二十五圓、安十五圓、牡馬の優良なものは軍馬として栃木、茨城方面に買はれて行つた

縣下無盡業者會合

けふ第三校で總會開催

縣無盡協會第五回定期總會は今十三日午前十時から平第三小學校に於て開催したが來賓及五社關係者を併せ左記二十二名出席

開會　新任幹事挨拶　商懇談の宴を張り七時半盛會

工水産課長訓示　勤續社員表彰式　協會長訓示

來賓祝辭　十年度事務

同決算報告　十一年度豫算　大藏省熊民金融係主任代理訓示　議題審議

事務研究

鰻香實に三年

鑛産稅委讓問題

縣當局の調停で あす關係者會同

内郷　湯本　平　磐崎　赤井　好間　飯野　鹿島

内郷、湯本の如き大炭礦所在町村では鑛業所を有する町村が獨占すべきもので單に鑛區のみを有し地上に何等の建造物を有せぬ町村がこれに加はるのでことは委讓の精神にそむくものであるとの主張に對し鑛區のみを有する町村は法令の解釋から見れば、地上に建造物を有せずとも鑛區を有するのみで當然委讓を受くべきである――と唱へはや三年越の爭ひを續けてゐるこの委讓額は既に八年度に遡り鑛業所の調査並に組合設定の協議がある

嫁の追出し事件解決

昨報―湯本町雜貨商松川鶴三（六一）等が死んだ養子の扶助料二千餘圓を山分けし嫁を追ひ出した事件に關し平警察署相談所では關係者を呼出して嚴重戒告の結果十二日使殘りの千餘圓を吐出させ嫁あい子（二四）の希望通り籍を分けることに話しが極まつた

拾得金の謝禮を弔慰金へ

殉職警官

鈴木禎亮さんの美擧

平町南町五九活版業鈴木禎亮（四九）さんは昨夜聚樂館で浪花節を聽きに行き同町一丁目下駄商野木銀彌さんが遺失した現金百三十二圓を見つけてやつた謝禮金として平署に寄託した

妙案？泥棒稼業

賊品入質を元手に

片つ端から料理屋荒し

昨夜十一時頃小名濱町海岸福壽亭事櫛川トメ方に忍び通りを大風呂敷を背負つて込み酌婦の衣類數點（價格久）を盜つ拂つた外料理屋專門に荒し廻り平町でも十數件（被害百餘圓）に及んでゐるので目下取調中だが賊品は何れも入質して

右は双葉郡久の濱町宇中町

右に關し町當局では語る

さきに縣からの依頼により關係町村當局と種々相談したが意見の相違で纏らず結局これが裁定を縣知事に一任してある、今度も結局調停案を示して地方課長に一任されるだらうが平町としては異論ない、お互の損になるのだから一日も早く解決したいものだ

平町當局談

果して正當防衛？

内郷の傷害致死事件

來る十九日公判開廷

當時内郷村宮字代六九居住來る十九日午前九時から同田村郡大越村生れ日雇稼前支部で中島裁判長係り、小科七犯吉川幸太郎（四九）が泥林、香西兩判事陪席、氏家醉の持兇器男をしりぞけん檢事關與、千葉辯護士立會として力が剩り相手を撲殺の下に第二回公判開廷するして了つた傷害致死事件は去月十五日平支部中島裁判長係りで公判開廷の結果去る七日兇行場所の檢證を行ひ場所と毆打の經緯に關し研究する所あつたが、愈々公判開廷、懲役二年を求刑された、

十四日

（小名濱潮候所調査）

日出　五、五〇　月出後一一、二九
日没　五、四三　月没前八、三二
滿潮前六、一〇　干潮前〇、一五
滿潮後八、一五　干潮後一、三〇

中の作で 船揚場埋立

きのふ村長等出縣

江名町中の作では工費二萬五千餘圓を投じ同村船揚場三萬二百坪の埋立工事を行ふ事となり河野町長漁業組合長等が昨十二日これが認可補助申請のため出縣した

危機に瀕した 漁船を救助

江名濱沖合で

十日午後八時頃江名町五浬の沖合にて茨城縣久慈濱山形掛次郎外九名乘組の漁船が故障を生じ激浪に揉まれてゐるのを双葉郡請戸村川原金澤綱次郎（三六）外十餘名乘組の漁船が發見救助小名濱に入港十一日無事同港を出帆した、平署では近く人命救助で表彰申請をなす

敎育部會議算協議　郡敎育部會評議員會は今十三日午前十時から平町役場會議室に開き豫、決算協議

四倉の火事

今曉三時半頃四倉町本町猪狩竹次郎方から發火、竹次郎方を全燒、隣家の高木重雄方土藏一棟を燒失した、原因不明、目下取調べ中で損害約五千圓の見込

下駄泥に三年求刑

磐崎村上湯長谷梅平茨城縣東茨城郡酒門村生れ炭礦人夫前科一犯坂場治（三〇）が去る一月上旬中、又三月五日未明に亘り内郷村綴大村新平方五千餘圓を投じ同村船揚場物置から下駄六寸一足を窃取した事件は今十三日平區の痛手も深くなるべし四線相談事にけ兇角口舌の起り易き日注意肝要△五黃　勇氣にかられて失敗を招く可し△溫順なれ△六白　計畫を立つるも實行力なきは出ず　に知かす△七赤　意外の福利、獲得すべき旺盛の日△四綠　大吉△八白　平順なる氣運を迎へし愈功を認むは失敗△九紫　諸事郷合良く進展する吉日起業開店に良好

諸判定應需
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部　神戸　館

△一白　物事期待に外れ易し焦らず進むか安全の日△二黑　些細な事柄も大事と成り易し口舌爭論注意△三碧　希望の大なる時は其の痛手も深くなるべし△四綠　相談事にけ兇角口舌の起り易き日注意肝要△五黃　勇氣にかられて失敗を招く可し△六白　溫順なれ△七赤　意外の福利、獲得すべき旺盛の日△八白　平順なる氣運を迎へし愈功を認むは失敗△九紫　諸事郷合良く進展する吉日起業開店に良好

天氣豫報

今晩は南の風雨後曇
明日は北西の風曇後晴

小名濱測候所觀測

友

書籍教科書
中等教科書
國定教科書

學生用各種教科書
各種參考書
豐富に取揃へました

カバン、手提類
小學生、ランドセル
中學校指定書

マルトモ・柴田書店　番　四四　二三　電話　一二

常磐私學の最高權威
内容設備の躍進向上
三千餘名の卒業生の社會的活躍
燦たる二十有餘年の歷史的貢獻
磐城佑賢學舍　電話九三番
○中堅國民は佑賢中等科より
○受驗難關突破は佑賢專修科より
○新學年より令息
東京帝大法學士
大和田恵良氏就任

生徒募集

雛人形特價賣出し
桃の節句が近づきました。
東京一流のデパート陳列の最新型
木目込人形各種取揃ました。
どうぞ御覽下さい、他店に類の無い
お伽噺の最新人形も澤山陳列致
してお客樣をお待して居ります。
平町四丁目角
菅野屋商店
電話一五七番

外務社員採用

◇世界三大會社の王◇
◇經驗の如何を要せず◇
◇追次主任又は支部長に昇進◇
◇進んで地方監督又は支配人となる◇
將來實業界に獨立せんとする入社希望の方は履歷書持參せられたし
（但身許保證人アル者）
本社　横濱市中區山下町二十二
申込所　平町田町二十二
シンガー裁縫機械支店

内外建築材建具材
磐城國平町（公園下）
阿部材木店
阿部好利
電話四九四番

大和田甚之助　吉村今朝
太郎　高萩操　田部彰
吉田弘　片寄金作　江尻
功造（磐城無盡）小宅嘉
久治　野内彌富　豐田豐
治　大平菊次郎　片寄末
次　有賀秀夫

井八百八　佐藤清松（郡山無盡）根本喜藏　遊佐
丑松　淺野英雄（福島無盡）吉野忠治　本田角五
郎（湯本信用無盡）鈴木
康平　比佐賢司　鈴木重
助若松忠兵衛　若松孝平
粥塚富二郎　小野春之助

新磐城　三月十四日　土曜　定價　一部　二十錢　月極　二十一日　女子部